



学校だより 2月号

～笑顔いっぱい やる気いっぱい 地域に育つ緑園の子～

泉区緑園五丁目28番

TEL (811) 6710

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/ryokuenhigashi/>

次のステップに向けて

副校長 松永 淳子

年末・年始は穏やかな陽気でした。1月になり子ども達が登校する頃は冬本来の寒さが到来し、最強寒波・記録的な大雪などの言葉がニュースから聞かれるようになりました。それでも子ども達は、元気いっぱい、鉛色の空の下でも所狭しと運動場を駆け回っています。寒い寒いと言っているのは、大人だけかもしれません。

節分・啓蟄の時が目の前までやってきています。校庭の植物にも芽が息吹き始め春を迎える準備が進んでいます。校舎の中を見渡すと子どもたちも次の学年に向けての準備が進んでいます。

四月はなんとなく不安な表情をしながら登校していた子どもたちも、この一年間で多くのことを経験し、たくましく成長しました。特に一年生の保護者のみな様は、お子さんの初めての学校生活に期待と不安を抱え、一喜一憂した時間もたくさんあったのではないのでしょうか。初めてのひらがな、初めての計算、初めての宿題など初めてづくしの一年間だったことと思います。緊張や疲れもたくさんあったことと思います。それでも時間の経過とともに授業参観で見せるお子さんの様子に成長を感じ、うれしく感じる時間が増えていったのではないのでしょうか。これは2年生から6年生の子どもたちも同じです。できなかったことができるようになったり、分からなかったことが分かるようになったり、疑問に思ったことを観察や実験して確認し予想が的中した時、そんな時子どもたちは、最高の表情を見せます。そんな輝きの瞬間がこの一年間教室の中でいくつも展開されました。そんな瞬間をひとつでも多く見ることができるよう私たち教職員も日々研究・研修に励んでまいりました。今年度も残り後2か月程です。一日一日が子どもたちにとって有意義な日となるよう取り組んでいきたいと思っています。

1月の末から、少しずつインフルエンザでお休みする子どもたちが増えてきました。手洗い、うがいなどの声掛けを学校でもしていきたいと考えています。ご家庭でも十分な休息や不要な人ごみへのお出かけを避けていただくなどのご協力をお願いいたします。

今月も保護者や地域の皆様のご協力・ご支援よろしくをお願いいたします。